

追跡 あの質問は… どうなった？

答 埋蔵文化財の展示・保管場所にとの考えで、できるだけ早く施設利活用の方向性を決定していきたい。(町長)

答 常時開館、展示物等の説明ができる職員も常駐する施設が開設できたらと考えています。(生涯学習課長)

問 旧多古中央保育所を多岐にわたる歴史民俗資料館に利用できれば、地方創生総合戦略の観光のPR強化の一助になるのでは。(高坂恭子議員)

答 多古町立幼稚園等空き施設利用等検討委員会が当該施設の利活用を検討し、埋蔵文化財展示保管施設としての利用も検討しています。(町長)

問 旧多古中央保育所については、町での有効利用が良いと思いますが、地区の要望も聞き、有効な利用を検討ください。(佐久間由紀子議員)

答 多古町立幼稚園等空き施設利用等検討委員会が当該施設の利活用を検討し、埋蔵文化財展示保管施設としての利用も検討しています。(町長)

問 旧多古中央保育所については、町での有効利用が良いと思いますが、地区の要望も聞き、有効な利用を検討ください。(佐久間由紀子議員)

答 多古町立幼稚園等空き施設利用等検討委員会が当該施設の利活用を検討し、埋蔵文化財展示保管施設としての利用も検討しています。(町長)

問 旧多古中央保育所については、町での有効利用が良いと思いますが、地区の要望も聞き、有効な利用を検討ください。(佐久間由紀子議員)

答 多古町立幼稚園等空き施設利用等検討委員会が当該施設の利活用を検討し、埋蔵文化財展示保管施設としての利用も検討しています。(町長)

旧多古中央保育所の利活用

こうなった！
魅力発信交流館として開館。



遊戯室だったホールには文化財を展示
※レイアウトは変更になることがあります



各部屋が用途に合わせて整備された
(地域団体活動室)



さまざまな活動での利用が期待される
(調理室)

議員全員協議会

2月26日と3月16日に国土交通省(以下国交省)・千葉県(以下県)・成田国際空港(株)(以下NAA)から成田空港の更なる機能強化に関する説明を聞くため、公開して議員全員協議会を開催しました。

再要望書への回答について説明

(2月26日)

成田空港圏自治体連絡協議会の再要望については、1月に国土交通大臣、千葉県知事、空港会社社長に6項目からなる再要望書が提出され、この再要望書を受けて2月19日に国、県、空港会社から回答があり、このことについて説明を受けました。

はじめに川島国交省成田国際空港企画室長からは再要望である①※夜間飛行制限緩和案の改善、②夜間飛行制限緩和に伴う騒音対策の拡充、③※騒防法・騒特法による区域設定への対応、④移転用地確保への協力、⑤具体的な地域振興策の推進、⑥周辺対策交付金の充実についての回答について概要説明がありました。そのあと、椎名NAA専務取締役から回答の概要、相馬NAA地域共生部担当部長から①夜

間飛行制限緩和の再見直し案、②内窓設置対象エリアの拡大、③周辺対策交付金の充実について説明がありました。

次に、田中県空港地域振興課副参事から、①具体的な地域振興策の推進、②騒防法・騒特法による区域設定への対応について、石井県空港地域振興課副参事から、成田空港周辺の地域づくりに関する「基本プラン」について説明がありました。

議員からは、「基本プランの具体的な計画について説明が欲しい」「集落分断の解消」「基本プラン検証のための第三者機関の設置」などを求める意見がありました。

- ※夜間飛行制限…航空機による騒音防止のため、23時から翌朝6時までは離着陸を禁止している。
- ※騒防法…騒音による障害の防止、頻繁な離着陸による損失の補償のために講ずべき措置などを規定。
- ※騒特法…航空機の騒音による障害を防止し、適正かつ合理的な土地利用を図ることを目的としたもの。

A滑走路整備、四者協議会を終えての説明

(3月16日)

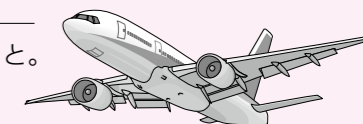
成田空港の機能強化についての四者協議会が、平成30年3月13日に最終的な結論に至ったことを受け、説明を受けました。

A滑走路北側※誘導路の整備について佐久間NAA執行役員、竹村NAA空港計画部長から整備にあたり、空港敷地が拡大する等の説明がありました。そのあと、関口NAA地域共生部次長から「成田空港の更なる機能強化の最終的な結論について(案)」として①機能強化の必要性、②機能強化の検討プロセスについて、③滑走路の具体的な位置及び敷地、④夜間飛行制限の緩和、⑤発着回数50万回に基づく※騒音コンター及び対策区域、⑥環境対策の充実、⑦落下物対策、⑧機能強化による効果、⑨今後のス

ケジュールのイメージの説明がありました。次に、四者協議会の事務局という立場から、石井県空港地域振興課副参事から、四者協議会の結果の概要として①機能強化の概要(滑走路増設、年間発着枠の拡大など)、②環境対策等(騒音対策、落下物対策、地域振興など)、③機能強化に当たっての遵守事項(夜間飛行制限の変更関係)、④事業実施に当たっての協議の説明がありました。

議員からは、「誘導路の早期完成」「騒特法の改正」「理解を得られるように丁寧に努力をしていただきたい」「今後のスケジュールをわかるものだけでも示してほしい」などの意見がありました。

- ※誘導路…滑走路と乗降や貨物の積み下ろし等をする施設の間を移動する通路のこと。
- ※騒音コンター…コンターは等高線。騒音地区の予測範囲のこと。



録画配信が始まりました

今回2回行われた全員協議会を含め、昨年12月定例会から、議会の録画をご覧いただけます。

多古町ホームページ → 多古町議会 → 議会中継 → 録画中継